

## 高松学習館運営協議会（令和2年10月）会議録概要

開催日時 令和2年10月19日（月曜日）午後7時00分～午後8時15分

開催場所 高松学習館 視聴覚室

出席者 [委員] 神山敬章（明星大学常勤教授）

小林理哉（社会福祉協議会）

有本悟（高松児童館）

小倉亮一（立川市民交流大学推進委員会）

栗原政子（学習館利用団体）

難波敦子（学習館利用団体）

結城まり子（学習館利用団体）

欠席 4名

[事務局] 石井孝（高松学習館係長）、富田瑞代（高松学習館市民囑託）

定数の過半数の出席により会議成立とする。

### 議事

1. 会長あいさつ 会長欠席のため、副会長があいさつと議事進行をした。

2. 報告事項

○事務局より

- ・感染症予防対策本部の決定事項について説明があった。学習館は現状の対策を11月まで継続する。緩和される傾向があるので随時対応していく。
- ・高松寿教室「新年のつどい」は例年競輪場の集合棟大広間を借用して実施している。感染症予防のため、今年度は飲食なし、時間短縮、会員の出し物はなしで実施することになった。立川落語会さんの落語を楽しむ予定。
- ・利用者で障害者トイレやロビーの椅子を汚す方がいた。窓口のシルバーさんが清掃消毒してくれた。感染症予防の対策として、しばらくは様子を見ながら、ロビーの椅子は常設せず、窓口の受付を待つ時間など短時間利用で椅子を出し入れすることにした。長時間の滞留はご遠慮いただいている。
- ・立川市民科講座ブックレット「古道を歩く」と戦争体験記2020の冊子発行について説明があった。「古道を歩く」DVD（図書館で貸出）は立川市HP動画チャンネルでご覧いただける。冊子はHPからダウンロード可。戦争体験記は外国人の方や子どもにも読んでもらえるようルビがふってある。
- ・アール・ブリュット展示とワークショップのアンケート集計と9/9実施の寿教室学習会の「フレイルってな～に？」参加者アンケート集計を配布した。寿学習会は小林委員のコーディネートによりオンラインで実施した。受講者になりに大変ためになり好評だった。アール・ブリュット展示は今年度が最後という話だったが、来年度は高松学習館のみ実施していただく予定。地域の障害のある方々の作品の発表場所になっていて楽しみにしているので継続してほしいが。実行委員さんの負担が大きく未定。美術の専門家の知識がないと実施は厳しい。
- ・学習館玄関入口の黒板に貼り出されている当日の利用団体名について、難波副会長より助言をいただいた。今までは午前部、午後部が終了したら取り外していたが、終日貼って出しておくことで来館者の目にふれて活動団体と学習館のPRになるとの意見をいただいたのでさっそくそのように実行している。

他にもお気づきの点があれば改善していくので教えていただきたい。

○各委員より

- ・高松児童館：行事が全体的に少なくなっている。ハロウィンは例年商店街を歩くが、今年は児童館内で少人数で何回かに分けて実施する予定。できることから小さくてもやっていく形。今年は屋上を使用して一輪車に乗る機会が多くなり、参加する子が増えてきた。上手く教えられる職員が少ない。地域で一輪車を上手く教えることができる人の情報を得たい。
- ・市民推進委員会：高松学習館の視聴覚室を利用する際に横の映写室から椅子や机などを運び入れるのに大変手間取る。映写室内の備品の置き場がバラバラになっていて運搬しづらいとの指摘があった。備品配置図を貼るなど、出し入れしやすくして欲しい。学習館職員で整理整頓することになった。
- ・協議会配布資料にページ番号をつけてほしいという意見があった。説明の時にどの資料を見たらいいか、ページ数だとすぐにわかる。事務局の方で説明時に注意しながら分かりやすく工夫することになった。
- ・感染予防対策として、サークル活動の参加人数を半分に制限して交代制で実施している。教室内ではいいが、入れ替わりの時に密になりがち。会館で別の部屋が空いていたので、待機場所として使用するなど工夫している。短時間の実施なのですぐに終わるのが残念だが、参加できるだけでもありがたいと思うし、楽しみに頑張ってきている。講師は同じことを2回繰り返して教えてくれている。早く元通りになってくれればと思う。
- ・年配の方も楽しみにサークル活動に集まっている。
- ・市民リーダーの講師フェアが開催される。11/9～15 アイム展示、11/12 音楽パフォーマンス、11/15 ワークショップ。ぜひご来場ください。

3. 協議事項

(1) 前回議事録（案）について 承認された。

(2) ファミリーコンサート：11/14

PR ちらしの内容について確認した。

当日運営スタッフとして、栗原委員と結城委員が第1部と第2部の受付を担当することになった。

感染症予防対策として、opp ロール幕とアクリル板パーテーションの設置、備品や手指の消毒、参加者のマスク着用、参加者の人数制限などを実施する予定。

出演者との今後の打ち合わせや当日の状況により臨機応変に対応する。

(3) 地域活性化事業

事務局より今後実施予定の事業について説明があった。今後実施の事業として、11/14 ファミリーコンサート、1/17 新春たかまつ落語会、2/27 誰でもコンサート（さかえ会館）、3/19 「新田砂川を歩く～ふりかえり」、3月「アンガーマネジメント」講座を予定している。2月映画会は実施が難しいため中止。

来年度文化祭作品展（5月）の実施について協議された。作品展は参加団体が少なくても実施の方向で進めることになった。スペースを広く取ってゆったりと展示する。0円ショップ、フードバンクは5月作品展または9月アール・ブリュット展、どちらかで実施する予定。

(4) その他

今後実施する企画があれば次回以降の会に持ち寄ることになった。

4. その他

- ・次回会議日程について 令和2年11月16日(月)午後7時～8時30分

5. 地域課題共有(地運協運営状況) 時間の関係で省略

以上